

平成27年度行政事業レビューシート ( 警察庁 )

<b>事業名</b>	交通情報の提供拡大に向けた交通管制の高度化			<b>担当部局庁</b>	交通局			<b>作成責任者</b>
<b>事業開始年度</b>	平成27年度	<b>事業終了(予定)年度</b>	平成29年度	<b>担当課室</b>	交通規制課			交通規制課長 櫻澤 健一
<b>会計区分</b>	一般会計			<b>政策・施策名</b>	安全かつ快適な交通の確保 3 道路交通環境の整備			
<b>根拠法令 (具体的な 条項も記載)</b>	-			<b>関係する計画、 通知等</b>	「世界最先端IT国家創造宣言」 「官民ITS構想・ロードマップ」			
<b>主要政策・施策</b>	交通安全対策			<b>主要経費</b>	その他の事項経費			
<b>事業の目的 (目指す姿を簡潔に。3行程度以内)</b>	都道府県警察が収集した交通情報は、交通管制システムによる信号制御等の交通管理に活用されるとともに、(公財)日本道路交通情報センターにおいて、全国警察の交通情報が集約され、広く一般に提供されているところである。今後、交通情報の一層の活用を図るため、官・民の情報を統合するとともに、情報がより容易に活用される環境の構築(オープン化)に取り組む。							
<b>事業概要 (5行程度以内。 別添可)</b>	交通の安全・円滑に資する情報の整理・統合、活用しやすいデータ形式や情報配信機能の設計等、交通情報の提供拡大に向けた調査研究を実施し、調査研究結果を踏まえたモデル環境の構築、その効果検証までを3箇年計画にて行う。							
<b>実施方法</b>	委託・請負							
<b>予算額・ 執行額 (単位:百万円)</b>	予算 の 状 況	当初予算	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度要求	
		補正予算	-	-	-	25		
		前年度から繰越し	-	-	-	0		
		翌年度へ繰越し	-	-	-			
		予備費等	-	-	-			
		計	0	0	0	25	0	
	執行額	-	-	-				
	執行率 (%)	-	-	-				
<b>成果目標及び 成果実績 (アウトカム)</b>	定量的な成果目標	成果指標		単位	24年度	25年度	26年度	目標最終年度 29 年度
	データ形式や情報配信機能の設計等を行い、導入仕様書を作成	導入仕様書	成果実績	式	-	-	-	
			目標値	式	-	-	-	1
			達成度	%	-	-	-	
<b>成果目標及び成果実績(アウトカム)欄についてさらに記載が必要な場合はチェックの上【別紙1】に記載</b>							<input type="checkbox"/> チェック	
<b>活動指標及び 活動実績 (アウトプット)</b>	活動指標		単位	24年度	25年度	26年度	27年度活動見込	
	データ形式や情報配信機能の設計等を行い、導入仕様書を作成	活動実績	式	-	-	-		
		当初見込み	式	-	-	-	1	
<b>単位当たり コスト</b>	算出根拠		単位	24年度	25年度	26年度	27年度見込	
	事業に要した経費 / 事業数	単位当たり コスト	百万円	-	-	-	25	
		計算式	事業費 / 事業数		-	-	-	25 / 1
平成27-28年度 予算内訳 (単位:百万円)	費目	27年度当初予算	28年度要求	主な増減理由				
	調査研究	25						
	計	25	0					

事業所管部局による点検・改善					
		項目	評価	評価に関する説明	
国費投入の必要性	事業の目的は国民や社会のニーズを的確に反映しているか。		○	交通情報の活用に向けた環境整備の推進は、社会のニーズに反映している。	
	地方自治体、民間等に委ねることができない事業なのか。		○	全国警察の交通情報の集約には、国が主体で事業を推進する必要がある。	
	政策目的の達成手段として必要かつ適切な事業か。政策体系の中で優先度の高い事業か。		○	交通情報の有効な活用は、今後の交通環境整備を進める上で優先度の高い事業である。	
事業の効率性	競争性が確保されているなど支出先の選定は妥当か。		-		
	受益者との負担関係は妥当であるか。		-		
	単位当たりコスト等の水準は妥当か。		-		
	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。		-		
	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。		-		
	不用率が大きい場合、その理由は妥当か。(理由を右に記載)		-		
	その他コスト削減や効率化に向けた工夫は行われているか		-		
事業の有効性	成果実績は成果目標に見合ったものとなっているか		-		
	事業実施に当たって他の手段・方法等が考えられる場合、それと比較してより効果的あるいは低コストで実施できているか。		-		
	活動実績は見込みに見合ったものであるか。		-		
	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。		-		
関連事業	関連する事業がある場合、他部局・他府省等と適切な役割分担を行っているか。(役割分担の具体的な内容を各事業の右に記載)		-		
	所管府省・部局名	事業番号	事業名		
点検・改善結果	点検結果	交通情報の提供拡大は社会のニーズを反映しており、そのための調査研究は国費投入の必要な事業である。			
	改善の方向性	今後は調査研究結果を踏まえ、有効な検証を推進するよう予算要求を行う。			
外部有識者の所見					
行政事業レビュー推進チームの所見					
所見を踏まえた改善点/概算要求における反映状況					
備考					
関連する過去のレビューシートの事業番号					
平成22年度	-	平成23年度	-	平成24年度	-
平成25年度	-	平成26年度	-		

※平成26年度実績を記入。執行実績がない新規事業、新規要求事業については現時点で予定やイメージを記入。

(平成27年度イメージ)

警察庁  
○百万円

【 一般競争入札を予定 】

A : 請負者  
落札額

( 調査委託 )

資金の流れ  
(資金の受け取り先が何を  
しているかについて補足する)  
(単位:百万円)

# 交通情報の提供拡大に向けた交通管制の高度化

- ・情報の収集・分析機能の強化
- ・民間のプロープ情報等を活用した交通管制の高度化
- ・オープンデータ、共通プラットフォームの実現に向けた対応

